

4-5' 実践宗教学寄附講座

I 組織

1 教員数 (2015年4月末現在)

教授：1 (兼任)

准教授：2

事務補佐員：1

教授：鈴木岩弓 (兼任)

准教授：高橋 原・谷山洋三

事務補佐員：加藤浩司

II 過去5年間の組織としての研究・教育活動 (2010~2014年度)

10 刊行物

『東北大学実践宗教学寄附講座ニュースレター』第1号 2012.09.01 発行

『東北大学実践宗教学寄附講座ニュースレター』第2号 2012.12.10 発行

『東北大学実践宗教学寄附講座ニュースレター』第3号 2013.05.01 発行

『東北大学実践宗教学寄附講座ニュースレター』第4号 2013.12.01 発行

『東北大学実践宗教学寄附講座ニュースレター』第5号 2014.05.01 発行

『東北大学実践宗教学寄附講座ニュースレター』第6号 2014.10.01 発行

11 学会・研究会・講演会・シンポジウム等の開催・事務局等引き受け状況

【2012年】

……<主催>……

・故岡部健先生追悼緊急シンポジウム「医師岡部健が最後に語ったこと」

2012年11月18日 於：東北大学川内萩ホール会議室

①開会・黙とう

②経過報告 桜井恭仁

③追悼講演 竹ノ内裕文「在宅緩和ケアと宗教 岡部健とともに歩んだ10年をふり返って」

④シンポジウム「医師 岡部健が最後に語ったこと」

奥野修司 (ノンフィクションライター)、金田諦應 (通大寺住職)、

高橋悦堂 (普門寺副住職)、相澤出 (岡部医院)

⑤臨床宗教師研修の報告 (谷山洋三)

⑥閉会の辞

・パネルディスカッション「東日本大震災と宗教者・宗教学者」

2013年3月2日 13:00-17:30 於：東北大学マルチメディアホール

開会の辞・総合司会：鈴木岩弓 (東北大学教授)

基調講演 山折哲雄 (宗教学者)「宗教者と宗教学者は災害とどう向き合うか」

パネル・ディスカッション

司 会：鎌田東二 (京都大学こころの未来研究センター教授)

報 告：金田諦應 (通大寺住職)「東日本大震災と仏教者」

川上直哉 (仙台教会主任教師)「東日本大震災とキリスト者」

藤波祥子 (八重垣神社宮司)「東日本大震災と神職」

黒住宗道 (WCRP 日本委員会理事黒住教副教主)「東日本大震災と超宗派的組織」

稲場圭信 (大阪大学准教授)「宗教者と宗教学者の連携」

黒崎浩行（國學院大學准教授）「宗教系大学の取り組みと宗教学者」
コメント：玄侑宗久（作家・福聚寺住職）
島藺 進（東京大学教授）
岡田真美子（兵庫県立大学教授・妙興寺）
蓑輪頌量（東京大学教授・竜蔵寺）

ディスカッション

閉会の辞：鈴木岩弓（東北大学教授）

主催 東北大学大学院文学研究科実践宗教学寄附講座・京都大学こころの未来研究センター震災関連プロジェクト・宗教者災害支援連絡会

共催 東北大学大学院文学研究科・世界宗教者平和会議(WCRP)・心の相談室

……<共催>……

・シンポジウム「震災後、日本人はどう生きるか -宗教者の見地から」

2012年10月27日 東北大学片平キャンパス

主催 高野山真言宗青年教師会

共催 東北大学大学院実践宗教学寄附講座

・Pauline Boss 博士講演会

2012年12月1日 於：コラッセふくしま

“Losing a Way of Life: How to Find HOPE in AMBIGUOUS LOSS”

主催：JDGS (Japan Disaster Grief Support) プロジェクト

共催：家族療法学会 東北大学実践宗教学寄附講座

・Pauline Boss 博士ワークショップ

2012年12月3日 於：東京エレクトロンホール宮城

“AMBIGUOUS LOSS: A Framework for Psychosocial Interventions When Family Members, Homes, and Communities Are Lost”

主催：JDGS (Japan Disaster Grief Support) プロジェクト

共催：家族療法学会、東北大学実践宗教学寄附講座

【2013年度】

……<主催>……

・スピリチュアルケア講座

於：TKP ガーデンシティ仙台勾当台

主催：東北大学実践宗教学寄附講座

第1回2014年1月6日「チーム医療におけるスピリチュアルケア」

伊藤高章（桃山学院大学教授）

第2回2014年2月18日「専門職チャプレンから見たスピリチュアルケアの基礎と応用」

小西達也（武蔵野大学教授）

第3回2014年3月17日「臨床宗教師のスピリチュアルケア」 谷山洋三（東北大学准教授）

……<共催>……

・2013年度 第6回日本スピリチュアルケア学会・第10回アジア太平洋パストラルケア・カウンセリング学会 合同学術会議

2013年9月14日～20日 於：東北大学北青葉山キャンパス、仙台市シルバーセンター

共催：東北大学実践宗教学寄附講座

・第一回臨床宗教師入門講座

2014年2月1日 於：東本願寺熊本別院

主催：臨床宗教師会九州支部
共催：東北大学実践宗教学寄附講座
講演とワークショップ 谷山洋三「臨床宗教師のスピリチュアルケアと宗教的ケア」

【2014年度】

……<主催>……

- ・第3回国連防災世界会議パブリックフォーラム「震災と宗教者の役割」

2015年3月17日 於：東北大学川内北キャンパス

趣旨説明

講演1 金田諦心(曹洞宗通大寺)「カフェ・デ・モンクの活動について」

講演2 谷山洋三(東北大学)「臨床宗教師の意義について」

パネル報告:公共空間における宗教者の役割について

報告者:細谷朋子(オタワ愛徳修道女会)「カリタス石巻ベースの活動から」

遠山玄秀(日蓮宗)「チームビハーラの活動から」

田中至道(浄土真宗本願寺派)「沼口医院での臨床宗教師としての活動から」

コメント:篠原鋭一(曹洞宗長寿院)

司会 高橋原(東北大学)

主催：東北大学実践宗教学寄附講座

……<共催>……

- ・第二回臨床宗教師入門講座 2014年度5月17日 於：日本福音ルーテル大江教会

主催：臨床宗教師会九州支部

共催：東北大学実践宗教学寄附講座

講演とワークショップ 伊藤文雄「臨床宗教師の理念」(元ルーテル神学校教授)

- ・専門演習第1回 2014年6月21日 於：大阪市中央公会堂

主催：臨床スピリチュアルケア協会

共催：東北大学実践宗教学寄附講座

講義1 窪寺俊之(聖学院大学教授)「スピリチュアル・アセスメントについて」

講義2 申英子(臨床スピリチュアルケア協会代表)

「女性・民族・宗教から見たスピリチュアリティ～私の体験から～」

- ・専門演習第2回 2014年10月18日 於：大阪市男女共同参画センター中央館

主催：臨床スピリチュアルケア協会

共催：東北大学実践宗教学寄附講座

講義1 鈴木岩弓(東北大学教授)

「現代日本人の信仰構造-スピリチュアルケアとの関連から-」

講義2 小西達也(武蔵野大学教授)

「ビリーフから自由な在り方に基づいたスピリチュアリティ」

- ・専門演習第3回 2015年2月7日 於：サクラファミリア(大阪市)

主催：臨床スピリチュアルケア協会

共催：東北大学実践宗教学寄附講座

講義1 谷山洋三(東北大学准教授)

「日本的スピリチュアリティをケアに活かす：宗教的資源の活用」

講義2 高橋原(東北大学准教授)

「宗教者によるスピリチュアルケア：幽霊への対応をめぐって」

……<開催協力>……

- ・グリーンケア特別講演会：2014年4月23日 仙台市シルバーセンター
ケルスティン・ラマー「死を理解するー死別における魂のケアー」
主催：文科省科研費「喪失と悲嘆に対する宗教的ケアの有用性とその専門職育成についての研究」（課題番号：25284015）
中島平和財団国際学術研究助成「ドイツ語圏の医療福祉におけるゼールボルゲの展開とその現在」
共催：仙台グリーンケア研究会
開催協力：東北大学実践宗教学寄附講座

【2015年度】

……<主催>……

- ・ミニ・レクチャー 2015年4月2日 於：東北大学大学院文学研究科中会議室
テリー・アイリング（ゴールドコーストヘルス・多宗教部門コーディネイター）
「臨床宗教師への提言ーオーストラリアでの経験からー」

……<共催>……

- ・専門演習第4回 2015年4月18日 於：OSAKA フォレストスクエア6番館（大阪市）
主催：臨床スピリチュアルケア協会
共催：東北大学実践宗教学寄附講座
講義1 橋本富美子（上智大学グリーンケア研究所講師）
『触れる』スピリチュアリティ：マッサージセラピストの視点から
講義2 伊藤高章（上智大学神学部准教授）
「ケア対象者のスピリチュアリティ」

1 2 専攻分野主催の研究会等活動状況（2010年度～2015年5月20日）

【2012年度】

- 第1回臨床宗教師研修（2012.10.23-16、石巻・山城町教会等）（2012.11.13-16、石巻・統禅寺等）
- 第2回臨床宗教師研修（2013.2.19-21、石巻・統禅寺）（2013.3.4-6、石巻・高福寺等）

【2013年度】

- 第3回臨床宗教師研修（2013.4.15-16、仙台・蓮光寺）（2013.5.13-14、仙台・蓮光寺）（2013.6.17-18、石巻・統禅寺）（2013.7.22-23、仙台・蓮光寺等）
- 第4回臨床宗教師研修（2013.10.15-17、石巻・統禅寺等）（2013.11.12-13、仙台・蓮光寺）（2013.12.10-11、仙台・蓮光寺等）
- 第1回臨床宗教師フォローアップ研修（2013.6.23、仙台・蓮光寺）
- 第2回臨床宗教師フォローアップ研修（2014.3.4-5、東京・大正大学）
- 第1回臨床宗教師オンデマンド研修（2013.5.5、東北大学文学部）
- 第2回臨床宗教師オンデマンド研修（2013.6.5、東北大学文学部）
- 第3回臨床宗教師オンデマンド研修（2013.7.10、東北大学文学部）
- 第4回臨床宗教師オンデマンド研修（2013.9.27、東北大学文学部）
- 第5回臨床宗教師オンデマンド研修（2013.11.15、東北大学文学部）
- 第6回臨床宗教師オンデマンド研修（2014.1.10、東北大学文学部）
- 第7回臨床宗教師オンデマンド研修（2014.3.24、東北大学文学部）
- 第1回臨床宗教師と医療機関関係者との交流学習会（2013.4.10、東北大学文学部）
- 第2回臨床宗教師と医療機関関係者との交流学習会（2013.11.13、仙台・蓮光寺）
- 第3回臨床宗教師と医療機関関係者との交流学習会（2013.12.11、東北大学文学部）

【2014年度】

第5回臨床宗教師研修 (2014. 5. 20-22、石巻・法山寺) (2014. 6. 24-25、仙台・蓮光寺) (2014. 7. 29-30、仙台・蓮光寺ほか)

第6回臨床宗教師研修 (2014. 10. 15-17、石巻・統禅寺ほか) (2014. 11. 17-18、仙台・蓮光寺) (2014. 12. 15-16、仙台・蓮光寺等)

第3回臨床宗教師フォローアップ研修 (2015. 3. 16-17、仙台・蓮光寺ほか)

第8回臨床宗教師オンデマンド研修 (2014. 5. 13、東北大学文学部)

第9回臨床宗教師オンデマンド研修 (2014. 6. 27、東北大学文学部)

第10回臨床宗教師オンデマンド研修 (2014. 9. 2、東北大学文学部)

第11回臨床宗教師オンデマンド研修 (2014. 10. 7、東北大学文学部)

第12回臨床宗教師オンデマンド研修 (2014. 11. 19、東北大学文学部)

【2015年度】

第4回臨床宗教師フォローアップ研修 in くまもと (2015. 5. 16-17、東本願寺熊本別院)

第7回臨床宗教師研修 (2015. 5. 19-21、石巻・統禅寺ほか) (2015. 6. 22-23、仙台・蓮光寺) (2015. 7. 22-23、仙台・蓮光寺等)

13 組織としての研究・教育活動に関する過去5年間の自己点検と評価

Ⅲ 教員の研究活動 (2010～2014年度)

1 教員による論文発表等

1-1 論文

・鈴木岩弓「写真が語る現代人の絆」岩上真珠・鈴木岩弓・森謙二・渡辺秀樹共著『いま、この日本の家族—絆のゆくえ—』、弘文堂、2010年5月、pp.52-89

・鈴木岩弓「家亡き時代の絆の形成——柳田國男における〈家の寿命〉」岩上真珠・鈴木岩弓・森謙二・渡辺秀樹共著『いま、この日本の家族—絆のゆくえ—』、弘文堂、2010年5月、pp.182-187

○鈴木岩弓「与半跏趺坐地藏像有关的民間信仰」『民俗艺术学国际学术研讨会会议论文集』、2011年9月、pp.110-113

・鈴木岩弓「東日本大震災にみる土葬の復活—“あり得べき”死者の姿—」『エジプト・日本学術シンポジウム死者の追悼と文明の岐路 2011年予稿集』東京大学、2011年9月、pp.83-94

・鈴木岩弓「展望 超宗派『心の相談室』」『週刊佛教タイムス』第2471号、2012年1月、1面

・鈴木岩弓「東日本大震災の土葬選択にみる死者観念」座小田豊・尾崎彰宏編『今を生きる 1人間として』東北大学出版会、2012年3月、pp.103-121

・鈴木岩弓「東日本大震災にみる土葬の復活—“あり得べき”死者の姿」大稔哲也、島蘭進編『死者の追悼と文明の岐路 2011年のエジプトと日本』三元社、2012年3月、pp.94-106

○SUZUKI Iwayumi、Dealing with the Dead: The Reemergence of Earth Burials after the Great East Japan Earthquake Commemorating the Dead in a Time of Global Crisis Egypt and Japan in 2011、Global COE Program DALs、2012年3月、pp.93-105

○SUZUKI Iwayumi、Beyond Ancestor Worship: Continued Relationship with Significant Others Hikaru Suzuki ed. Death and Dying in Contemporary Japan、Routledge、2013年1月、pp.141-156

・鈴木岩弓「東日本大震災後の『絆』再興にみる宗教の“ちから”」『宗教研究』864、日本宗教学会、2013年3月、pp.22-26

・鈴木岩弓、「いま宗教者に求められていることは何か」『寺門興隆』No.175、興山社、2013年6月、pp.58-65

・鈴木岩弓「いまなぜ臨床宗教師の養成が必要なのか」『寺門興隆』No.176、興山社、2013年7月、

pp.108-116

- ・鈴木岩弓「東北地方の『骨葬』習俗」鈴木岩弓・田中則和編『講座東北の歴史 第六巻 生と死』清文堂、2013年9月、pp.249-274
- ・鈴木岩弓「東日本大震災による被災死者の慰霊施設」村上興匡・西村明編『慰霊の系譜—死者を記憶する共同体』森話社、2013年11月、pp.211-231
- ・鈴木岩弓「災害」『日本民俗学』第277号、日本民俗学会、2014年2月、pp.113-128
- ・鈴木岩弓「山上霊地の死者供養—大光院のホトケヤマ—」『東北民俗』第48輯、2014年6月、pp.49-56
- ・鈴木岩弓「被災地における"祈りの場"の誕生—宮城県名取市閑上地区の日和山—」『現代宗教2015』国際宗教研究所、2015年3月、pp.153-177
- ・鈴木岩弓「震災被災地における怪異の場」『口承文芸研究』第38号、日本口承文芸学会、2015年3月、pp.28-41
- ・高橋原「ポスト嘲風・梁川世代のスピリチュアリティ福島政雄と霜田静志を例として」鶴岡賀雄・深澤英隆編『スピリチュアリティの宗教史 下巻』リトン、2012年1月、pp.447-468.
- ・高橋原「新佛教徒とは誰か」、新佛教研究会編科研報告書『近代日本における知識人宗教運動の言説空間—『新佛教』の思想史・文化史的研究』(科学研究費補助金基盤研究B 研究課題番号20320016、代表・吉永進一) 2012年3月。pp.44-79.
- ・高橋原「東北大学における「臨床宗教師」養成の試み—心のケア・公共性・宗教協力—」『国際宗教研究所ニュースレター』75号(2012.7.25)
- ・高橋原「講座の趣旨と臨床宗教師のコンセプトについて」『東北大学実践宗教学寄附講座ニュースレター』1号、2012年9月1日、pp.6-8。
- ・高橋原「ユング心理学的観点からの夢の解釈」『夢と幻視の宗教史 上巻』河東仁編、リトン、2012年12月。pp.81-101.
- ・高橋原「帝国大学に於ける宗教学の展開(東北編)」『東京大学宗教学年報』XXX(特別号)、2013年3月31日。pp.11-27.
- ・高橋原「臨床宗教師の可能性—被災地における心霊現象の問題をめぐって」『現代宗教2013』国際宗教研究所、2013年6月25日。pp.188-208.
- ・高橋原「明治期東京帝国大学宗教学科における仏教と宗教—亀谷凌雲の事例を手がかりに—」江島尚俊・三浦周・松野智章編『近代日本の大学と宗教』法蔵館、2014年2月21日、pp.73-103。
- ・高橋原「誰が話を聴くのか?—被災地における霊の話と宗教者」『死生学年報2014』東洋英和女学院大学死生学研究所、2014年、pp.237-254。
- ・高橋原「宗教者による心のケアの課題と可能性—臨床宗教師養成の試み—」『宗務時報』117、文化庁、2014年、pp.27-44。
- ・高橋原「幽霊を見たという人に僧侶はどう向きあうか」『月刊住職』2014年5月号、pp.102-109.
- ・高橋原「霊に取り憑かれた人に僧侶はどう向きあうか」『月刊住職』2014年6月号、pp.108-115.
- ・谷山洋三「宗教者によるこころのケア」『宗教と現代が分かる本2012』渡邊直樹責任編集、平凡社、2012年2月、pp.50-55
- ・谷山洋三「葬式仏教とグリーンケア」『人間・科学・宗教 ORC 研究叢書10 仏教社会福祉の可能性』長上深雪編、法蔵館、2012年3月、pp.127-136
- ・谷山洋三「災害時のチャプレンの働き」『宗教研究』373号、2012年9月、pp.157-178
- Yozo TANIYAMA、The Vihara Movement: Buddhist Chaplaincy and Social Welfare in Japan、Buddhist Care for the Dying and Bereaved、J.Watts and Y.Tomatsu ed、Somerville: Wisdom Publications、Nov、2012、pp.75-93
- ・谷山洋三「『心の相談室』のその後と臨床宗教師」『宗教と現代が分かる本2013』渡邊直樹責任編集、平凡社、2013年3月、pp.26-31
- ・谷山洋三「宗教的ケアにおける教化の二側面 <既信者教化>と<未信者教化>」『仏教看護・ビ

ハーラ』8号、2013年12月、pp.76-88

○Yozo TANIYAMA、Religious Care by Zen Buddhist Monks: A Response to Criticism of “Funeral Buddhism”, (with Carl B. BECKER), in Journal of Religion & Spirituality in Social Work: Social Thought, 33: 1-12, Feb, 2014, pp.2014. (published online)

・谷山洋三「スピリチュアルケアの担い手としての宗教者：ビハーラ僧と臨床宗教師」鎌田東二編『講座スピリチュアルケア学1 スピリチュアルケア』ビイング・ネット・プレス、2014年9月、pp.125-143

○Yozo Taniyama、12. Chaplaincy Work in Disaster Areas: Potential and Challenges, in Religion and Psychotherapy in Modern Japan, C. Harding, F. Iwata, and S. Yoshinaga eds, Routledge, Nov, 2014, pp.250-266.

1-2 著書、編著

- ・鈴木岩弓編著『いま、この日本の家族—絆のゆくえ—』（岩上真珠・森謙二・渡辺秀樹と共編著）、弘文堂、2010年5月、全221頁
- ・鈴木岩弓編著『講座東北の歴史 第六巻 生と死』（田中則和と共編著）、清文堂、2013年9月、全315頁
- ・鈴木岩弓編著『翻刻 東北民俗学研究』（岩崎真幸と共編著）（東北文化資料叢書第七集）、東北大学大学院文学研究科東北文化研究室、2014年3月、全286頁
- ・鈴木岩弓編著『変容する死の文化—現代東アジアの葬送と墓制—』（国立歴史民俗博物館・山田慎也と共編著）、東京大学出版会、2014年11月、全230頁
- ・谷山洋三編著『スピリチュアルケアを語る 第三集 臨床的教育法の試み』（窪寺俊之・伊藤高章と共編著）関西学院大学出版会、2010年9月、全170頁

1-3 翻訳、書評、解説、辞典項目等

- ・鈴木岩弓（報告書）「第1節根白石地区にみるだるま」『仙台旧城下町に所在する民俗文化財調査報告書③ 仙台張子・鍛冶屋』（仙台市文化財調査報告書第375集）仙台市教育委員会、2010年、pp.59-62
- ・鈴木岩弓（報告書）『仙台旧城下町に所在する民俗文化財調査報告書⑤ 仙台の正月飾り』（仙台市文化財調査報告書第375集）仙台市教育委員会、2010年、pp.1-93
- ・鈴木岩弓（辞典項目）「墓」『宗教学事典』丸善、2010年、pp.490-493
- ・鈴木岩弓・内館牧子（対談）「相撲とイタコと大学院」『現代宗教 2011』、国際宗教研究所、2011年、pp.1~16
- ・鈴木岩弓（基調講演）「墓からみる民族・国家・宗教の力学」『ノマド化する宗教浮遊する共同性—現代東北アジアにおける『救い』の位相—』、東北大学東北アジア研究センター、2011年、pp.9-37
- ・鈴木岩弓（要旨）「柳田國男と仙台」『柳田國男と東北大学』東北大学大学院文学研究科、2011年 pp.3-9
- ・鈴木岩弓（教育講演要旨）「死生学とは—現代日本における『死』の扱いの変化—」『死の臨床』57 日本死の臨床研究会、2011年、pp.20-21
- ・鈴木岩弓（月報）「大学院時代の大城公男さん」『がじゅまる通信』No.68、榕樹書林、2011年
- ・鈴木岩弓（座談会）「大災害に見る家族、地域、人とのつながり」（戸松義晴・原礼子・渡辺秀樹と）『三田評論』No.1151、慶應義塾、2011年、pp.10-27
- ・鈴木岩弓（寄稿）「展望 超宗派『心の相談室』」『週刊佛教タイムス』第2471号、2012年、1面
- ・鈴木岩弓（巻頭言）「桜の季節」『すいとく』第693号、竹駒神社、2012年、p.1
- ・鈴木岩弓（フォーラム）「いま、震災被災地で民俗学者ができること」『日本民俗学』270 日本民俗学会、2012年、pp.232-237
- ・鈴木岩弓（要旨）「現代社会の死の文化—『中央公論』をてがかりに—」『歴博国際シンポジウム

現代における死の文化の変容—東アジア地域の葬送墓制を中心に—』国立歴史民俗博物館、2012年、pp.3-14

- ・鈴木岩弓（巻頭言）「神社の社会統合機能」『すいとく』第697号、竹駒神社、2012年、p.1
- 鈴木岩弓（要旨）「従墳墓看現代」『「台日殯葬文化」国際学術研究会／「2013 台湾與日本生命文化事業国際学術論壇／台日「宗教與生死学」学術交流座談会 連合論文集』中華生死学会・仁徳医専生命關懷事業科・輔仁大学宗教学系、2013年、pp.139-144
- ・鈴木岩弓（講演録）「霊と肉と骨—現代日本人の死者観念—」（第56回智山教学大会講演）『智山学報』第62輯、大正大学真言学智山研究会、2013年、pp.1-49
- ・鈴木岩弓（巻頭言）『「宗教」と『信仰』』『すいとく』第705号、竹駒神社、p.1、2013年
- ・鈴木岩弓「東北大学の『臨床宗教師』養成構想」『全仏』No.590、全日本仏教会、p.2、2013年
- ・鈴木岩弓（巻頭言）「盆に来る霊」『すいとく』第709号、竹駒神社、p.1
- ・鈴木岩弓（書誌紹介）「川村邦光『弔い論』」（『日本民俗学』第278号、p.149、2014年5月）
- ・鈴木岩弓（鼎談）「東北・山形における死と鎮魂と再生」（松尾剛次・菊地和博と）平成26年度山形学フォーラム「老いと死」、2014年
- ・鈴木岩弓（追悼文）「岡田重精先生の思い出」（『「稲穂」先生の面影—岡田重精先生偲実草—』岡田重精先生を偲ぶ会、pp.30-31、2014年）
- ・鈴木岩弓（対談）「医師にはできない心のケア 人はなぜ『幽霊』を見るのか」（柳田邦男と）『文藝春秋』第92巻10号、pp.338-345、2014年
- ・鈴木岩弓（書誌紹介）「天江富彌『仙臺郷土句帖』」（『日本民俗学』第279号、p.102、2014年8月）
- ・鈴木岩弓（書誌紹介）「吉川和子『黒沢尻ヌルシヤの分蜂』」（『日本民俗学』第280号、p.114、2014年）
- ・鈴木岩弓（書評）「櫻井義秀・稲場圭信責任編集『叢書 宗教とソーシャル・キャピタル』全4巻」（『宗教研究』第88巻第3輯、pp.279-290、2014年12月）
- ・鈴木岩弓（書誌紹介）「内藤理恵子『現代日本の葬送文化』」（『日本民俗学』第281号、p.104、2014年2月）
- ・高橋原「日本の宗教教育論 第二回 解説」（共著者：島藺進・星野靖二）『日本の宗教教育論2』各巻所収、クレス出版、2010年7月
- ・高橋原「書評特集 近現代におけるチベット 仏教イメージとその周辺」『国際宗教研究所ニュースレター』68号、2010年10月
- ・高橋原（翻訳）マスザワ・トモコ（増澤知子）「宗教的起源への志向性」（pp. 82-108）、デイヴィッド・チデスター「植民地主義と宗教」（pp. 213-240）、マーク・ユルゲンスマイヤー「ナショナリズムと宗教」（pp. 319-336）（『宗教概念の彼方へ』磯前純一・山本達也編、法蔵館、2011年9月）
- ・高橋原「書評特集 近代仏教研究の活況」『国際宗教研究所ニュースレター』73号、2012年1月。
- ・高橋原（翻訳）ドナルド・S・ロペス「ビュルヌフと仏教研究の誕生」、末木文美士編『近代と仏教 国際シンポジウム第41集』国際日本文化研究センター、2012年3月16日、pp.19-26
- ・高橋原（翻訳）サリー・B・キング「社会参加仏教とは何か？」『ブッダの変貌—交錯する近代仏教』末木文美士・林淳・吉永進一・大谷栄一編、法蔵館、2014年3月25日
- ・高橋原（インタビュー）「宗教者に聞く 東北ヘルプ事務局長川上直哉牧師『東北被災地支援における宗教者の連携と心のケアについて』」『国際宗教研究所ニュースレター』73号、2012年3月
- ・高橋原（書評）「星野靖二著『近代日本の宗教概念—宗教者の言葉と近代—』（有志舎2012年）」『宗教研究』373号、日本宗教学会、2012年9月、pp.303-308
- ・高橋原「論・談 「臨床宗教師」養成の試み」『中外日報』2012年9月8日
- ・高橋原（記事）「臨床宗教師研修15人が長期型実習」中外日報、2013年4月18日
- ・高橋原「論・談 被災地の「心霊現象」」『中外日報』2013年8月24日

- ・高橋原「心の相談室」の活動と臨床宗教師構想—現状と展望—『宗教と現代がわかる本 2014』渡邊直樹責任編集、平凡社、2014年3月5日、44-49頁
- ・高橋原「基調報告 1-1 震災後の幽霊の語りと民俗」『モノ学・感覚価値研究』第8号、2014年3月13日、64-69頁
- ・高橋原(翻訳) アイリーン・バーカー「新宗教における高齢化の問題—老後の経験の諸相—」『現代宗教 2014』国際宗教研究所、2014年3月、pp.159-197
- ・高橋原(翻訳) ルイス・R・ランボー『宗教的回心の研究』渡邊学・高橋原・堀雅彦共訳、ベイキング・ネット・プレス、2014年9月3日〔担当箇所：pp.131-199. (八～十章)〕
- ・高橋原(書評)「松本皓一著『日本の近代と宗教的人格』『宗教的人格と教育者』(秋山書店、2014)」、『図書新聞』3174号、2014年9月13日、4頁
- ・高橋原「東日本大震災から4年、心の復興は今—宗教者の役割は」『仏教タイムス』2015年3月12日号、1頁
- ・高橋原(翻訳) セーラ・タール「巡礼の近代化—金毘羅参りを例に」、島菌進・高埜利彦・林淳・若尾政希編シリーズ日本人と宗教4『勧進・参詣・祝祭』春秋社、2015年、pp.209-242
- ・谷山洋三「第4章 スーパーヴァイザーズ・レポートの意義」『スピリチュアルケアを語る 第三集 臨床的教育法の試み』関西学院大学出版会、窪寺俊之・伊藤高章・谷山洋三編著、2010年9月、pp.63-78
- ・谷山洋三「スピリチュアルケアと宗教的ケアの相違」『ケア従事者のための死生学』清水哲郎・島菌進編、ヌーヴェルヒロカワ、2010年9月、pp.350-362
- ・谷山洋三「バングラデシュ 仏教徒としてのアイデンティティ」『挑戦する仏教 アジア各国の歴史といま』木村文輝編、法蔵館、2010年10月、pp.34-48
- ・谷山洋三「心肺蘇生等の救助者に対する『こころのケア』に関わる研究」(丸川征四郎・高木慶子・長谷敦子・畑中哲と共同)『平成21年度総括/分担研究報告書「循環器疾患等の救命率向上に資する効果的な救急蘇生法の普及啓発に関する研究」(H21-心筋一般-001)』、2011年3月、pp.4-22
- ・谷山洋三「哲学と医療 第37回 災害チャプレンから臨床宗教師へ」『THE LUNG perspective』Vol.20、No.3 (メディカルレビュー社)、2012年8月、pp.103-105
- ・谷山洋三「第2章 チャプレンの働きとその課題 —スピリチュアルケアとグリーフケア」『スピリチュアルケアの根底にあるもの』窪寺俊之監修、遊戯社、2012年12月、pp.25-42
- ・谷山洋三「被災地から見た『臨床宗教師』の可能性と課題」『宗教研究』375号、2013年3月、pp.107-108
- ・谷山洋三(座長) 谷山洋三、辻雅榮、箱崎亮弘、竹内孝善「【シンポジウム】宗学の現代的意義—大震災を経験して—」『密教学研究』45号、2013年3月、pp.91-102
- ・谷山洋三「『震災と宗教』シンポジウム」被災地の「心のケア」と宗教者のあり方『北陸宗教文化』26号、2013年3月、pp.29-35
- ・村瀬正光・東口高志・関根龍一・伊藤高章・谷山洋三「緩和ケア病棟における宗教家の現状についての質的研究」『ホスピス・緩和ケアに関する2012年度調査研究報告』日本ホスピス・緩和ケア研究振興財団 (http://www.hospat.org/report_2012-top.html)、2013年3月、pp.17-22
- ・谷山洋三「臨床宗教師研修の報告」『故岡部健先生追悼緊急シンポジウム報告集 医師岡部健が最後に語ったこと』心の相談室、2014年3月、pp.49-56
- ・谷山洋三(まとめ役) 谷山洋三、木塚季代子、木村雅恵、川上直哉『東北大学実践宗教学寄附講座』受講者体験発表『みやぎ宗連報』40号、宮城県宗教法人連絡協議会、2014年3月、pp.7-12
- ・谷山洋三「3-1 臨終ケアと担い手」『仏教社会福祉入門』日本仏教社会福祉学会編、法蔵館、2014年3月、pp.89-94
- ・谷山洋三「臨床宗教師の養成」(パネル：公共空間で心のケアを提供する宗教者の養成とその課題)『宗教研究』87号別冊(オンライン版)、2014年3月、pp.144-146

・谷山洋三「学術講演 『臨床宗教師』養成の取り組みの目的と意義」『龍谷大学 人間・科学・宗教オープンリサーチセンター2013年度報告書 仏教・浄土教を基軸としたグリーンサポートと救済観の総合研究』、2014年3月、pp.76-86

・谷山洋三（寄稿）「苦悩に寄り添う『臨床宗教師』」『北國新聞』2014年4月10日朝刊

・谷山洋三「〔シンポジウム〕第2部 これからの日本的ターミナルケアの在り方を改めて探る 宗教者・宗教の果たす役割」『日本的ターミナルケアを問う 長岡発ビハーラ・ターミナルケア20年！』医療の心を考える会パート3・医療法人崇徳会長岡西病院編著、考古堂、2014年5月、pp.122-130

・谷山洋三「『心の相談室』の活動と『臨床宗教師』の提唱」（シンポジウム：災害支援と仏教社会福祉-東日本大震災の経験を通して）『日本仏教社会福祉学会年報』44・45号合併号、2014年9月、pp.87-92

・谷山洋三（寄稿）「提言① スピリチュアルケアと宗教」『中外日報』2015年2月25日版

・谷山洋三（解説記事）「Ⅲ 宗教と現代 19. ケアと宗教 スピリチュアルケア」櫻井義秀・平藤喜久子編著『やわらかアカデミズム・<わかる>シリーズ よくわかる宗教学』ミネルヴァ書房、2015年3月、pp.184-185

・谷山洋三（寄稿）「提言② 臨床宗教師になるには」『中外日報』2015年3月11日版

・谷山洋三（寄稿）「提言③ 二つのケア、共通点と相違点」『中外日報』2015年3月25日版

・谷山洋三（座談会記録）「臨床宗教教育と人材養成の展望」（鈴木岩弓・鍋島直樹・トマス・ヘイスティングス・島藺進・高木慶子・伊藤高章・高山貞美と共同）『グリーンケア』3号、上智大学グリーンケア研究所、2015年3月、pp.89-114

・谷山洋三（寄稿）「提言④ 宗教的資源、ケアに活用」『中外日報』2015年4月8日版

・谷山洋三「12. ビハーラと仏教者」『ホスピス・緩和ケア白書2015 ホスピス緩和ケアを支える専門家・サポーター』志真泰夫・恒藤暁・森田達也・宮下光令編、青海社、2015年4月、pp.44-47

1-4 口頭発表

……<2010年度：国内>……

鈴木岩弓「霊場恐山にみる他界の構造」日本宗教民俗学会創立20周年記念シンポジウム、2010年6月12日

鈴木岩弓「生老病死にみる民俗の変化」日本民俗学会第62回年会公開シンポジウム：コーディネーター、2010年10月2日

鈴木岩弓「死生学について」第34回日本死の臨床研究会：教育講演、2010年11月6日

鈴木岩弓「東北地方の骨葬習俗」国立歴史民俗博物館「高度経済成長期とその前後における葬送墓制の習俗の変化に関する研究」第2回共同研究会、2010年11月13日

鈴木岩弓「墓からみる民族・国家・宗教の力学」『ノマド化する宗教浮遊する共同性—現代東北アジアにおける『救い』の位相—』：基調講演、東北大学東北アジア研究センター、pp.9-37、2011年

……<2010年度：国際学会・国際シンポ>……

鈴木岩弓「日本人の宗教生活—聖地の構造—」（北スマトラ大学特別講演会）、2010年11月16日

……<2011年度：国内>……

鈴木岩弓「心の相談室と東北の宗教文化」京都大学第2回東日本大震災関連プロジェクト研究会、2012年1月24日

鈴木岩弓「東日本大震災における土葬の選択—現代日本人の死者観—」国際シンポジウム「大震災と価値の創生」、2012年3月10日

……<2011年度：国際学会・国際シンポ>……

鈴木岩弓「与半跏趺坐地藏像有关的民間信仰」、民俗艺术学国际学术研讨会、東南大学（南京）、2011年9月10日

鈴木岩弓「山と神と日本人」中国：東南大学外国語学院学術講演会、東南大学（南京）、2011年9月12日

鈴木岩弓「東日本大震災にみる土葬の復活—“あり得べき”死者の姿—」、東京大学GCOE：エジプト・日本学術シンポジウム死者の追悼と文明の岐路2011年、東京大学、2011年9月23日

……<2012年度：国内>……

鈴木岩弓「震災以後の宗教者のちから—「心の相談室」から生まれた「実践宗教学寄附講座」—」宗教倫理学研究会2012年度研究プロジェクト「3.11以降の社会と宗教」、2012年06月15日

鈴木岩弓「心の再生に向けて」京都大学第3回東日本大震災関連プロジェクト（コメンテータ）2012年07月11日

鈴木岩弓「東日本大震災後の『絆』再興にみる宗教の“ちから”」日本宗教学会第71回学術大会公開シンポジウム「ためされる宗教の公益」、2012年9月7日

鈴木岩弓「震災からの復興にみる宗教の“ちから”」現代における宗教の役割研究会第59回コルモス研究会議：講師、2012年12月26日

……<2012年度：国際学会・国際シンポ>……

SUZUKI Iwayumi, Perception of the Dead in Contemporary Japan : Observation through the Great East-Japan Earthquake, DDU (Death Down Under) 2012、2012年6月29日

鈴木岩弓「現代社会の死の文化」（歴博国際シンポジウム「現代における死の文化の変容—東アジアの葬送墓制を中心に—」冒頭報告）2012年7月7日

……<2013年度：国内>……

鈴木岩弓 公開シンポジウム「死者と向きあう」印度学宗教学会第55回学術大会：コメンテータ、2013年06月01日

鈴木岩弓「震災後の幽霊の語りと民俗」京都大学第4回東日本大震災関連プロジェクト：講演、2013年07月09日

鈴木岩弓「宗教と公共性」国際日本文化研究センターシンポジウム「宗教と公共性—神道と宗教復興から—」：口頭発表、2013年07月21日

……<2013年度：国際学会・国際シンポ>……

鈴木岩弓「現代日本の死の文化からみた「無縁社会」」インドネシア日本研究学会：キーノートスピーカー、2013年11月28日

鈴木岩弓「東日本大震災後の伝統芸能」アチェ-日本フォーラム講演講師、2013年12月3日

……<2014年度：国内>……

鈴木岩弓「民間信仰にみる文字の“ちから”」印度学宗教学会第56回学術大会：公開講演招請講師、2014年05月31日

鈴木岩弓「震災被災地にみる死者と生者の接点」日本口承文芸学会第38回大会：公開講演会招請講師、2014年06月07日

鈴木岩弓「「臨床宗教師」の社会実装—震災被災地から超高齢多死社会へ—」

日本ホスピス在宅ケア研究会 in 神戸：招請講演講師、2014年07月12日

……<2014年度：国際学会・国際シンポ>……

鈴木岩弓「東日本大震災からの復興にみる民間芸能の力」ASJI (Asosiasi Studi Jepang di Indonesia) National Symposium 2014 [招請講師]、2014年11月28日

……<2015年度：国内>……

現在までなし

高橋原"Psychological Approach to Japanese Myth and Nihonjinron", XXth World Congress of the International Association for the History of Religions. in Toronto、2010.8.20.

高橋原「日本の心理学的神話研究の歴史と特徴—河合隼雄の中空構造論を例として—」日本宗教学会第69回学術大会、東洋大学、2010年9月5日。

高橋原「東アジアに対する新佛教徒の視線」日本宗教学会第70回学術大会、関西学院大学、2011年9月4日

高橋原“Treasure hunting that failed, but fruitful”, Todai-Yale Initiative (TYI) Junior Scholar Conference, Discovering Japan in the United States: The fruits and the future of academic exchange at Yale and Todai, at the MacMillan Center in Yale University, 2012.3.29.

高橋原「臨床宗教師」養成の可能性—東北大学大学院文学研究科実践宗教学寄附講座における試み—」大正大学宗教学会2012年度春期大会、大正大学、2012年6月22日

高橋原「ケアにおける宗教性再考」日本宗教学会第71回学術大会、皇學館大学、2012年9月8日

高橋原「被災地の幽霊と宗教者の役割」2013年度印度学宗教学会、駒沢女子大学、2013年6月1日

高橋原「震災後の幽霊の語りと民俗」(鈴木岩弓と共同)、第4回東日本大震災関連シンポジウム「こころの再生に向けて～震災と語り～」、京都大学、2013年7月9日

高橋原「被災地における「心霊現象」と宗教者の対応」日本宗教学会第72回学術大会、國學院大学、2013年9月8日

高橋原コメント(パネル「公共空間で心のケアを提供する宗教者の養成とその課題」代表者・谷山洋三)日本宗教学会第72回学術大会、國學院大学、2013年9月8日

高橋原“New project for educating Rinsho-Shukyo-shi (Japanese-style interfaith chaplains) at Tohoku University”, with Yoza Taniyama, The 10th Asia-Pacific Congress on Pastoral Care and Counseling (APCPCC) and The 6th Japan Society for Spiritual Care(JSSC), Joint Conference 2013, at Sendai Silver Center, 2013.9.18.

高橋原「誰が話を聴くのか?—被災地における霊の話と宗教者」2013年度(財)国際宗教研究所・東洋英和女学院大学死生学研究所共催シンポジウム「被災地での活動」、東洋英和女学院大学、2013年10月5日

高橋原「臨床宗教師研修と実践宗教学寄附講座の取り組み」(パネル展示、鈴木岩弓・谷山洋三と共同)、第6回日本スピリチュアルケア学会・第10回アジア太平洋パストラルケア・カウンセリング学会合同学術大会、東北大学理学部

高橋原“Who Listens to Their Stories? How Religious Professionals Are Dealing with Occult Phenomena in the Disaster Area of the Great East Japan Earthquake” (at MDiv Colloquium: Sycamore Conference Room, Naropa University), 2014.2.21.

高橋原“How Buddhist Monks Deal with So-called Occult Phenomena in Disaster Areas after 3.11: From the View Point of Grief Care.” (at ICGB2014: The 10th International Conference on Grief and Bereavement in Contemporary Society), poster presentation, 2014.6.11.

高橋原“New Education Program for Rinsho-shukyo-shi (Japanese-style Interfaith Chaplain) Started After the Great East Japan Earthquake” (at ICGB2014: The 10th International Conference on Grief and Bereavement in Contemporary Society), poster presentation, with Yoza Taniyama, Iwayumi Suzuki, 2014.6.13.

高橋原「宗教者による心のケアと心霊現象—聴き取り調査から—」日本宗教学会第73回学術大会、同志社大学、2014年9月13日

谷山洋三「日本におけるスピリチュアルケアと宗教との関係についての課題」臨床スピリチュアルケア協会研究会、キャンパスポート大阪、2010年5月10日

谷山洋三「僧侶が語る 仏教看護とビハーラ」(進行) 仏教看護・ビハーラ学会第7回年次大会放談、京都華頂大学・華頂短期大学、2011年8月27日

谷山洋三「超えて、つながる、宗教的ケア—「心の相談室」の活動より—」シンポジウム「宗教の力—<絆>再考」第54回印度学宗教学会学術大会、東北福祉大学、2012年6月2日

谷山洋三「ビハーラ僧、チャプレンから臨床宗教師へ」(財)全国青少年教化協議会 臨床仏教研究

所定例研究会、築地本願寺、講師、2012年6月7日
谷山洋三「被災地の『心のケア』と宗教者のあり方」シンポジウム「震災と宗教」北陸宗教文化学会第27回大会、石川県教育会館、2012年7月7日
谷山洋三「宗教的ケアにおける教化の二側面 -〈既信徒教化〉と〈未信徒教化〉-」仏教看護・ビハーラ学会第8回年次大会、淑徳大学、2012年8月27日
谷山洋三『心の相談室』の活動と『臨床宗教師』の提唱」シンポジウム「災害支援と仏教社会福祉～東日本大震災の経験と通して～」日本仏教社会福祉学会第47回大会、京都華頂大学、2012年9月1日
谷山洋三「被災地から見た『臨床宗教師』の可能性と課題」パネル「公共空間における宗教的ケアのあり方-『臨床宗教師』の可能性-」日本宗教学会2012年度学術大会、皇學館大学、2012年9月8日
2012年9月11日 「ビハーラ僧、チャプレンから臨床宗教師へ」(財)全国青少年教化協議会 臨床仏教研究所「仏教者の社会貢献を考える集い」、大正大学、シンポジウム
谷山洋三「東日本大震災の悲しみに寄り添う」(総合レスポンス)第5回日本スピリチュアルケア学会学術大会特別対談、龍谷大学、2012年9月29日
谷山洋三「宗学の現代的意義 -大震災を経験して-」(座長)日本密教学会第45回学術大会シンポジウム、高野山大学、2012年10月19日
谷山洋三「スピリチュアルケアと宗教的ケアの共通点と相違点」第18回日本臨床死生学会大会 女子聖学院中高、2012年10月20日
谷山洋三「臨床宗教師の展望と課題」トラウマ経験の組織化をめぐる領域横断的研究、京都大人文学研究所、2013年5月25日
谷山洋三「臨床宗教師の養成と展望」第55回印度学宗教学会学術大会一般公開シンポジウム「死者とむき合う」、駒沢女子大学、2013年6月1日
谷山洋三「日本的チャプレンとしての臨床宗教師とその課題」第18回日本緩和医療学会学術大会 パネルディスカッション5「End of Lifeを考える-日本人と和の心-」、パシフィコ横浜、2013年6月22日
谷山洋三「シンポジウム 緩和ケアは死に向き合ってきたか」(司会)、仏教看護・ビハーラ学会第9回年次大会、皇學館大学、2013年8月24日
谷山洋三「臨床宗教師の養成」(発表)「公共空間で心のケアを提供する宗教者の養成とその課題」(代表者)、日本宗教学会第72回学術大会パネル、國學院大學、2013年9月8日
谷山洋三「臨床宗教師研修と実践宗教学寄附講座の取り組み」(高橋原・鈴木岩弓と共同、パネル展示)、第6回日本スピリチュアルケア学会/第10回アジア太平洋パストラルケア・カウンセリング学会合同学術大会、東北大学理学部、2013年9月14～16日
Yozo TANIYAMA, New Project for Educating Rinsho-Shukyo-shi (Japanese-style Interfaith Chaplain) at Tohoku University, Workshop, (with Hara TAKAHASHI), The 10th Asia-Pacific Congress on Pastoral Care and Counseling and The 6th Japan Society of Spiritual Care, Joint Conference 2013, Sendai Silver Center, 2013.9.18
谷山洋三「臨床宗教師研修の効果—宗教者の死生観に着目して」(森田敬史と共同、ポスター発表)第37回日本死の臨床研究会年次大会、くにびきメッセ、2013年11月2日
谷山洋三『いのち』に寄り添う宗教者」日本学術会議公開シンポジウム 3・11後の「いのち」を語る言葉を考える、日本学術会議講堂、2013年12月7日
谷山洋三「スピリチュアリティについて」東北大学復興アクション 100+ 東北大学大学院教育学研究科主催講演・シンポジウム「心的外傷後成長 (PTG) について考える」シンポジウム第2部、仙台国際センター、2013年12月22日
Yozo TANIYAMA, Vihāra: Buddhist Hospice Movement and Chaplaincy in Contemporary Japan, Naropa University,

USA、2014.2.20.

谷山洋三「宗教と Sustainability」東京大学総長裁量経費「Sustainability と人文知」研究プロジェクト主催シンポジウム、東京大学、2014年3月7日

Yozo TANIYAMA、 “Nuno-jizo” as a Tool for Grief Care: Case Studies of Survivors of the Great East Japan Earthquake、 (with Takafumi MORITA)The 10th International Conference on Grief and Bereavement in Contemporary Society、 The University of Hong Kong、 2014.6.12.

Yozo TANIYAMA、 New Education Program for Rinsho-shukyo-shi (Japanese-style Interfaith Chaplain) started after the Great East Japan Earthquake、 (with Hara TAKAHASHI and Iwayumi SUZUKI)、 The 10th International Conference on Grief and Bereavement in Contemporary Society、 The University of Hong Kong、 2014.6.13.

谷山洋三「臨床宗教師は何を目指すのか」第22回日本ホスピス在宅ケア研究会全国大会 in 神戸、シンポジウム「臨床宗教師の可能性」、神戸ポートピアホテル、2014年7月13日

谷山洋三「ビハーラ僧のスピリチュアルケア」鶴見大学先制医療研究センター「終末期医療を支援する臨床宗教師の育成事業」、総持寺、2014年9月4日

谷山洋三「臨床宗教師研修の特徴」第7回日本スピリチュアルケア学会学術大会プレパネル「臨床宗教教育の可能性」、上智大学、2014年9月6日

谷山洋三「公共空間における宗教的ケアのプロセス」第7回日本スピリチュアルケア学会学術大会、上智大学、2014年9月7日

谷山洋三パネル「被災地における心霊体験とその意味について」コメンテーター、第73回日本宗教学会、同志社大学、2014年9月13日

谷山洋三「臨床宗教師と医療者の連携は可能か？ -看取りのための環境整備-」（講師）NPO 在宅ケアを支える診療所・市民全国ネットワーク 第20回記念大会全国の集い in 岡山 ランチョンレクチャー、岡山コンベンションセンター、2014年9月15日

谷山洋三「スピリチュアルケアの担い手 臨床宗教師とその公共性」「医療看護とスピリチュアリテイそして日本的“思いやり”倫理」研究会、東京ガーデンパレス、2014年10月11日

谷山洋三「自分自身をみつめる ～宗教者の立場から～」第38回日本死の臨床研究会年次大会 企画委員会主催シンポジウム「心の援助者を目指して -感性を磨く」、別府国際コンベンションセンター・ビーコンプラザ、2014年11月1日

谷山洋三「死後のことについて考えてみるために」第38回日本死の臨床研究会年次大会 シンポジウム3「死んだらどうなると聞かれたら」、別府国際コンベンションセンター・ビーコンプラザ、2014年11月2日

谷山洋三 ポスター演題F 宗教・倫理・哲学（座長）、第38回日本死の臨床研究会年次大会、別府国際コンベンションセンター・ビーコンプラザ、2014年11月2日

谷山洋三「臨床宗教師の育成プログラムについて」（シンポジウム）第17回日本在宅ホスピス協会全国大会 in 福井 分科会3 「ひろげる～スピリチュアルケアを拡大する～」、福井県民ホール、2014年11月15日

谷山洋三「臨床宗教師の意義について」（講演）第3回国連防災世界会議パブリックフォーラム「震災と宗教者の役割」、東北大学川内北キャンパス、2015年3月17日

谷山洋三「臨床宗教師の教育」第17回日本在宅医学会もりおか大会シンポジウム「臨床宗教師とともに支える『生きかた=逝きかた』」、アイーナ いわて県民情報交流センター、2015年4月26日

IV 教員による競争的資金獲得（2010～2014年度）

（1）科学研究費補助金

2010年度

科学研究費補助金 基盤研究（B）鈴木岩弓（研究代表者）「わが国葬送墓制の現代的変化に関する

実証的研究 ―〈個〉と〈群〉の相克―

科学研究費補助金 基盤研究 (C) 鈴木岩弓 (研究分担者) 「ポスト災害社会における宗教の役割に関する宗教学的的研究」

科学研究費補助金 基盤研究 (B) 高橋原 (研究分担者) 「近代日本における知識人宗教運動の言説空間―『新佛教』の思想史・文化史的研究」

科学研究費補助金 基盤研究 (B) 高橋原 (研究分担者) 「宗教概念ならびに宗教研究の普遍性と地域性の相関・相克に関する総合的研究」

2011年度

科学研究費補助金 基盤研究 (B) 鈴木岩弓 (研究代表者) 「わが国葬送墓制の現代的变化に関する実証的研究 ―〈個〉と〈群〉の相克―

科学研究費補助金 基盤研究 (B) 鈴木岩弓 (連携研究者) 「宗教文化教育の教材に関する総合研究」 (研究代表者・井上順孝)

科学研究費補助金 基盤研究 (C) 鈴木岩弓 (研究分担者) 「ポスト災害社会における宗教の役割に関する宗教学的的研究」

科学研究費補助金 基盤研究 (B) 高橋原 (研究分担者) 「近代日本における知識人宗教運動の言説空間―『新佛教』の思想史・文化史的研究」

科学研究費補助金 基盤研究 (B) 高橋原 (研究分担者) 「宗教概念ならびに宗教研究の普遍性と地域性の相関・相克に関する総合的研究」

科学研究費補助金 基盤研究 (B) 高橋原 (研究分担者) 「近代宗教のアーカイヴ構築のための基礎研究」

科学研究費補助金 基盤研究 (B) 谷山洋三 (連携研究者) 「大念仏寺社会事業団所蔵史料を活用した戦後仏教社会福祉事業の展開に関する事例的研究」

2012年度

科学研究費補助金 基盤研究 (B) 鈴木岩弓 (研究代表者) 「わが国葬送墓制の現代的变化に関する実証的研究 ―〈個〉と〈群〉の相克―

科学研究費補助金 基盤研究 (B) 鈴木岩弓 (連携研究者) 「宗教文化教育の教材に関する総合研究」 (研究代表者・井上順孝)

科学研究費補助金 基盤研究 (C) 鈴木岩弓 (研究分担者) 「ポスト災害社会における宗教の役割に関する宗教学的的研究」

科学研究費補助金 基盤研究 (B) 高橋原 (研究分担者) 「宗教概念ならびに宗教研究の普遍性と地域性の相関・相克に関する総合的研究」

科学研究費補助金 基盤研究 (B) 高橋原 (研究分担者) 「近代宗教のアーカイヴ構築のための基礎研究」

2013年度

科学研究費補助金 基盤研究 (B) 鈴木岩弓 (研究代表者) 「わが国葬送墓制の現代的变化に関する実証的研究 ―〈個〉と〈群〉の相克―

科学研究費補助金 基盤研究 (B) 鈴木岩弓 (研究分担者) 「喪失と悲嘆に対する宗教的ケアの有用性とその専門職育成についての研究」 (研究代表者・谷山洋三)

科学研究費補助金 基盤研究 (B) 鈴木岩弓 (連携研究者) 「宗教文化教育の教材に関する総合研究」 (研究代表者・井上順孝)

科学研究費補助金 挑戦的萌芽研究 鈴木岩弓 (研究分担者) 「東北被災地における心霊体験の語り

と宗教者による対応に関する宗教学的的研究」(研究代表者・高橋原)

科学研究費補助金 基盤研究 (B) 高橋原 (研究分担者)「近代宗教のアーカイヴ構築のための基礎研究」

科学研究費補助金 挑戦的萌芽研究 高橋原 (研究代表者)「東北被災地域における心霊体験の語りと宗教者による対応に関する宗教学的的研究」

科学研究費補助金 基盤研究 (B) 高橋原 (連携研究者)「喪失と悲嘆に対する宗教的ケアの有用性とその専門職育成についての研究」

科学研究費補助金 基盤研究 (B) 谷山洋三 (研究代表者)「喪失と悲嘆に対する宗教的ケアの有用性とその専門職育成についての研究」

2014年度

科学研究費補助金 基盤研究 (B) 鈴木岩弓 (研究代表者)「現代日本の葬送墓制をめぐる〈個〉と〈群〉の相克—東日本大震災を見据えて—」

科学研究費補助金 基盤研究 (B) 鈴木岩弓 (研究分担者)「喪失と悲嘆に対する宗教的ケアの有用性とその専門職育成についての研究」

科学研究費補助金 基盤研究 (B) 鈴木岩弓 (連携研究者)「宗教文化教育の教材に関する総合研究」

科学研究費補助金 挑戦的萌芽研究 鈴木岩弓 (研究代表者)「現代日本における『死のケア』のための異分野融合研究」

科学研究費補助金 挑戦的萌芽研究 鈴木岩弓 (研究分担者)「東北被災地における心霊体験の語りと宗教者による対応に関する宗教学的的研究」

科学研究費補助金 基盤研究 (B) 高橋原 (研究分担者)「近代宗教のアーカイヴ構築のための基礎研究」

科学研究費補助金 挑戦的萌芽研究 高橋原 (研究代表者)「東北被災地域における心霊体験の語りと宗教者による対応に関する宗教学的的研究」

科学研究費補助金 基盤研究 (B) 高橋原 (連携研究者)「喪失と悲嘆に対する宗教的ケアの有用性とその専門職育成についての研究」

科学研究費補助金 基盤研究 (B) 高橋原 (研究分担者)「ポスト・セキュラー状況における宗教研究」

科学研究費補助金 基盤研究 (B) 谷山洋三 (研究代表者)「喪失と悲嘆に対する宗教的ケアの有用性とその専門職育成についての研究」

科学研究費補助金 基盤研究 (C) 谷山洋三 (研究分担者)「超高齢社会における『つながり』ある暮らしの在り方研究」

科学研究費補助金 基盤研究 (C) 谷山洋三 (研究分担者)「ドイツ語圏の医療・福祉におけるゼールブルゲの展開とその現在」

2015年度

科学研究費補助金 基盤研究 (B) 鈴木岩弓 (研究代表者)「現代日本の葬送墓制をめぐる〈個〉と〈群〉の相克—東日本大震災を見据えて—」

科学研究費補助金 基盤研究 (B) 鈴木岩弓 (研究分担者)「喪失と悲嘆に対する宗教的ケアの有用性とその専門職育成についての研究」

科学研究費補助金 挑戦的萌芽研究 鈴木岩弓 (研究代表者)「現代日本における『死のケア』のための異分野融合研究」

科学研究費補助金 挑戦的萌芽研究 鈴木岩弓 (研究分担者)「東北被災地における心霊体験の語りと宗教者による対応に関する宗教学的的研究」

科学研究費補助金 挑戦的萌芽研究 高橋原（研究代表者）「東北被災地域における心霊体験の語り
と宗教者による対応に関する宗教学的的研究」

科学研究費補助金 基盤研究 (B) 高橋原（連携研究者）「喪失と悲嘆に対する宗教的ケアの有用性
とその専門職育成についての研究」

科学研究費補助金 基盤研究 (B) 高橋原（研究分担者）「ポスト・セキュラー状況における宗教研
究」

科学研究費補助金 基盤研究 (B) 谷山洋三（研究代表者）「喪失と悲嘆に対する宗教的ケアの有用
性とその専門職育成についての研究」

科学研究費補助金 基盤研究 (C) 谷山洋三（研究分担者）「超高齢社会における『つながり』ある
暮らしの在り方研究」

科学研究費補助金 基盤研究 (C) 谷山洋三（研究分担者）「ドイツ語圏の医療・福祉におけるゼー
ルブルゲの展開とその現在」

(2) その他

【2010年度】

・ 国立歴史民俗博物館「高度経済成長期とその前後における葬送墓制の習俗の変化に関する研究」
鈴木岩弓（共同研究員）

【2011年度】

- ・ 研究科長裁量経費「柳田國男と東北大学」鈴木岩弓（代表）
- ・ 国立歴史民俗博物館「高度経済成長期とその前後における葬送墓制の習俗の変化に関する研究」
鈴木岩弓（共同研究員）
- ・ 第12回(2011年度)日本死の臨床研究会研究助成「わが国の緩和ケア病棟における宗教家の現状」
谷山洋三（共同研究者）

【2012年度】

・ 国立歴史民俗博物館「高度経済成長期とその前後における葬送墓制の習俗の変化に関する研究」
鈴木岩弓（共同研究員）

【2013年度】

・ 総長裁量経費「『臨床宗教師』養成プログラムの開発と社会実装」（研究代表者：鈴木岩弓）

【2014年度】

・ 総長裁量経費「臨床宗教師の社会実装に向けた戦略的展開」（研究代表者：鈴木岩弓）

【2015年度】

・ 総長裁量経費「『臨床宗教師』の社会実装の戦略的展開」（研究代表者：鈴木岩弓）

V 教員による社会貢献

【鈴木岩弓】

<委員>

- ・ 青森県史編さん調査研究員（2010年度～現在）
- ・ 仙台市市民文化事業団理事（2010～2011年度）
- ・ 相馬市史編さん委員（2010年度～現在）
- ・ 岩沼市史編集専門部会（民俗学）調査執筆員（2010年度～現在）
- ・ 宗教文化教育推進センター運営委員（2010年度～現在）
- ・ 宗教文化教育推進センター監査（2010年度～2013年度）
- ・ 人間文化研究機構国立歴史民俗博物館運営会議共同研究委員会委員（2010年度～現在）
- ・ 人間文化研究機構国立歴史民俗博物館運営委員（2012年度～現在）

- ・人間文化研究機構国立歴史民俗博物館将来構想委員会委員（2012年度～現在）
- ・みやぎ県南中核病院倫理委員会委員（20105年度～現在）

<公開講座等の講師>

- 2010年6月19日「宗教から人間を科学する—参詣者の行動から見た恐山信仰—」、第9期有備館講座 講師
- 2010年7月17日 「モノを通じて見た現代人の死生観」、仙台ターミナルケアを考える会教育セミナー講師
- 2010年7月18日 「神仏分離期以後の飯豊山信仰—登拝習俗の盛衰をめぐって—」ふるさとの山飯豊山を学ぶ講習会 講師
- 2010年9月11日 「祭りの機能論—宗教民俗学的考察—」歴史シンポジウム「祈りとくらし—仙台の民間信仰—」、仙台市歴史民俗資料館、講師
- 2010年10月09日 「生者と死者が出会う場所—霊地からみた東北の精神世界—」（2010年東北みらいプロジェクト・仙台セミナー：講演・伊集院静、平川新とパネルディスカッション）
- 2010年10月22日 「郷土の信仰」、仙台豊齢学園、講師
- 2011年05月22日「宮城県の宗教者による支援と『心の相談室』」宗教者災害支援連絡会：第2回情報交換会、講師、
- 2011年06月10日『心の相談室』のこころみ—震災に対する超宗派的取り組み—」日蓮宗宗務院研修会、講師、
- 2011年10月10日「命のウツワ」プロジェクト、シンポジスト
- 2011年10月24日「東日本大震災にみる弔いの諸相」曹洞宗総合研究センター第13回学術大会、講師
- 2011年07月02日 「現代日本人の死生観—モノを通じて観念を知る—」盛岡大学附属高校特進文化講演会、講師
- 2011年07月16日 「現代日本人の死生観—モノを通じて観念を知る—」夢ナビ講義ライブ、講師
- 2011年09月12日「山と神と日本人」（中国：東南大学外国語学院学術講演会）
- 2011年10月10日東日本大震災復興ボランティア文化活動「命のウツワ」プロジェクト シンポジウム
- 2011年10月27日「現代日本人にみる『死』への態度の変化」（県立中央病院講演会：講師）
- 2011年11月19日「柳田國男と仙台」（東北文化公開講演会柳田國男五十年祭記念シンポジウム「柳田國男と東北大学」基調講演）
- 2012年01月19日「東日本大震災における土葬の選択—現代日本人の死者観—」（第20回メレンダセミナー）
- 2012年01月24日「心の相談室と東北の宗教文化」（第2回東日本大震災関連プロジェクト～心の再生に向けて）
- 2012年02月20日「死者と生者の接点」（仙台豊齢学園ふるさと文化コース講師）
- 2012年05月18日「霊と肉と骨—現代日本人の死者観念—」、智山教学会第56回大会、講演講師
- 2012年05月22日「地域コミュニティの再構築」（世界宗教者平和会議「復興に向けた宗教者円卓会議—今後のWCRPによる取り組みのあり方を考える—：講師）
- 2012年05月24日「日本人の信仰構造—仏教と民俗の混ざり合い—」（岩手県曹洞宗現職研修会：講師）
- 2012年06月08日「現代日本人の死生観の変化—モノから観念を探る—」（SAカレッジ：講師）
- 2012年07月22日「いま人を弔うということ—鎮魂そして再生へ—」（葬送の自由を進める会「東日本葬送シンポジウム」：座長）
- 2012年08月27日「東北大学実践宗教学寄附講座における『臨床宗教師』の構想」（無限洞：講師）
- 2012年10月09日「日本人の信仰構造—仏教と民俗の混ざり合い—」（真言宗御室派徳島県青年教師会

30周年記念講演：講師)

2012年10月27日東日本大震災追悼シンポジウム「震災後、日本人はどう生きるか—宗教者の見地から—」(司会)

2012年11月11日「東日本大震災後の心のケア—東北大学における臨床宗教師構想—」(東北大学105周年萩秋会九州交流会：講師)

2012年11月13日「公的領域における宗教の役割」(仙台ロータリークラブ例会・卓話：講師)

2012年11月28日「震災からの復興にみる宗教の力」(第34回世界連邦平和促進全国宗教者・信仰者会議：基調講演講師、パネリスト)

2012年12月06日「フィールドからみた宗教—宗教民俗学入門—」平成24年度宮城県仙台第二高等学校「一日大学」(講師)

2012年12月07日「死者と生者の接点」仙台豊齢学園「郷土の信仰」(講師)

2013年02月09日「現代人の信仰生活—宗教と民俗の闘ぎ合い—」岩沼健幸大学(講師)

2013年03月04日「東日本大震災後の心のケア—東北大学における臨床宗教師構想—」(日本記者クラブ：記者会見)

2013年06月07日「現代日本人の死生観の変化」(SAカレッジ：講師)

2013年06月24日「現代日本人の死後観念—東日本大震災時の土葬採用をめぐって—」(第691回浅草寺仏教文化講座：講師)

2013年11月02日「霊と肉と骨—現代日本人の死者観念—」東北大学大学祭模擬授業講師

2013年11月9日「現代日本人にみる死生観」平成25年度鶴見大学先制医療研究センター公開シンポジウム「終末期における医療と宗教の協働化に向けて」講師、

2013年12月01日「東日本大震災からの復興—「心のケア」をめぐって—」メダン総領事館公開講演会：講師

2013年12月11日「東日本大震災と臨床宗教師」教派神道連合会「いのちの重さを考える」講師、

2013年12月13日「霊と肉と骨—東日本大震災直後の土葬の採用—」

平成25年度東北学院大学教養学部講演会：講師

2014年02月14日「被災地と宗教—東日本大震災から三年—」国際宗教同志会講演会講師

2014年03月07日「東日本大震災被災地の復興と宗教」新宗連東日本大震災復興祈念集会：基調発題、2

2014年03月09日「『臨床宗教師』養成プログラムの開発と社会実装」

東北大学災害復興新生研究機構シンポジウム

2014年03月16日「庶民に根差す『ころり信仰』—各地に見る実際—」

リビングウイル研究会東北地方会

2014年04月25日「東日本大震災後の怪異現象」真宗大谷派教学研究「震災と原発」研究班講演会：講師

2014年05月12日「東北大学における臨床宗教師構想—東日本大震災から超高齢多死社会へ—」龍谷大学大学院公開特別講義講師

2014年05月19日「東北大学実践宗教学寄附講座の取り組み」WCRP(世界宗教者平和会議)日本委員会復興に向けた宗教者円卓会議 in 仙台

2014年05月23日「現代日本人の死生観—仙台市公営墓地の墓石調査—」SAカレッジ：講師)

2014年8月21日「東日本大震災被災地にみる生者と死者の接点」東京自由大学夏合宿「東北被災地を巡る鎮魂の旅2」特別講話講師

2014年8月30日「イエスキリスト時代の死者のゆくえ—柳田国男の思索の道—」第25回フェスティバル安穩 住職とトーク「私の終活 私の人生」、講演講師

2014年10月2日「臨床宗教師の理念—東北大学発の“social movement”—」文学研究科共通科目「実践

宗教学試論」[講師]

2014年10月7日「通過儀礼は何のため?—宗教民俗学的視座—」東北大学全学教育科目「ライフ・キャリアデザイン」[講師]、

2014年10月18日「現代日本人の信仰構造—スピリチュアルケアとの関わりから—」臨床スピリチュアル協会[専門演習講師]

2014年10月28日「災害と宗教—東日本大震災を事例に—」リーディング大学院「実践的防災学3」[講師]

2014年10月29日「臨床宗教師誕生の経緯と今後の展望」みやぎ県南中核病院緩和ケア部会主催研修会「終末期ケアにおける臨床宗教師の役割」[招請講師]

2014年11月25日「東日本大震災と臨床宗教師」高野山大学密教文化研究所講演会[招請講師]

2014年12月8日「イエスキ時代の死者のゆくえ—柳田國男の思索の先に—」モルガン・スタンレーMUFJ証券勉強会[講師]

2014年12月18日「社会に求められる僧侶とは」日蓮宗宗務院伝道部平成26年度次世代育成講習会「臨床仏教徒は~僧侶に必要なセカンドスキルか?」[招請講師]

2015年2月15日「イエスキ時代の死者のゆくえ」仙台仏教会会員研修[招請講師]

【高橋原】

<委員>

『現代宗教』編集委員(2009-2012)

<公開講座等の講師>

2011年8月27日「清見瀧の一夏 樗牛・嘲風物語」『新佛教』研究会夏の勉強会—清水の近代と宗教

2013年8月8日「東日本大震災と東北大学による臨床宗教師養成」、平成25年度宗教法人事務担当者研修会(北海道・東北地区)

2013年8月28日「高山樗牛・姉崎嘲風と帝国大学周辺の仏教青年達 一名 清見瀧の一夏 樗牛嘲風物語」、静岡大学公開講座「清水の風光と近代宗教家たち」

2014年1月15日「臨床宗教師の現在と課題」お寺MEETING vol.6 「最新〈臨床宗教〉事情~なぜ僧侶に心のケアが必要なのか」

2013年10月25日「宗教者は「心霊現象」とどう向かい合うのか—東北被災地の事例から—」立正佼成会教学委員会学習会

2014年5月23日「臨床宗教師に未来はあるか?」BBA!!勉強会

2014年6月21日「心のケアと伝統宗教の力」國學院大學研究開発推進機構主催、渋谷区教育委員会共催、第40回日本文化を知る講座「見直される伝統宗教」

2014年7月2日「宗教者に求められる心のケア」龍谷大学大学院実践真宗学研究科特別講義

2014年7月2日「臨床宗教師研修の課題と展望—宗教者に求められる心のケアを踏まえて」龍谷大学大学院実践真宗学研究科FD研究会

2014年10月11日「臨床宗教師養成の試み—宗教者による心のケアの可能性—」東北文化公開講演会「東日本大震災、東北大学文学研究科発の被災地支援活動」2014年11月15日「ユング心理学から見た宗教と心理療法—東北被災地から」早稲田大学オープンカレッジ「ユング心理学と現代」

2015年2月22日「幽霊を受けとめる器としての仏教文化」シンポジウム「冥界からの声を聴く—現代社会における宗教の力—」

2015年4月10日「宗教者による「霊」の問題への対応と心のケア」全国靈感商法対策弁護士連絡会仙台集会

【谷山洋三】

<委員>

- ・いのち臨床仏教者の会 代表
- ・臨床スピリチュアルケア協会 代表代行
- ・臨床パストラル教育研究センター 理事
- ・「心の相談室」 理事
- ・龍谷大学大学院実践真宗学研究科臨床宗教師研修アドバイザー・ボード 顧問委員
- ・龍谷大学 人間・宗教・科学オープン・リサーチ・センター 外部評価委員

<公開講座等の講師>

- 2010年6月1日 「グリーフケア」「スピリチュアルケア」千里金蘭大学ターミナルケア論演習特別講義（吹田市）
- 2011年4月26日 「仏教学入門」高野山真言宗心の相談員講習会、太融寺（大阪市）、講師
- 2011年6月3日 「グリーフケア」「スピリチュアルケア」千里金蘭大学ターミナルケア論演習特別講義（吹田市）
- 2011年6月19日 「チャプレン：宗教者による『心のケア』のあり方について」宗教者災害支援連絡会・第3回情報交換会、東京大学仏教青年会、講師
- 2011年9月13日 「こころのケア、グリーフケアについて ～チャプレン行動規範より～」心の相談室『電話相談』対応者ガイダンス研修（仙台市）、講師
- 2011年9月13日～10月20日（全2回） 新生釜石教会グリーフケア勉強会、スーパーバイザー
- 2011年9月25日～10月1日 臨床スピリチュアルケア協会スピリチュアルケア研修 PSCC11、市立堺病院、スーパーバイザー
- 2011年10月11日 「東日本大震災と仏教者 一被災地活動報告から」大阪教区浄土宗青年会救援委員会 東日本大震災と心のケア研修会、講師
- 2011年10月12日～26日（全2回） 「仏教学入門・ビハーラ入門」「スピリチュアルケアとビハーラ」NPOビハーラ紫苑 スタッフ研修会、講師
- 2011年10月29日 「被災地からの報告」上智大学グリーフケア研究所修了生の会、サクラファミリア、講師
- 2011年12月9日～2012年1月20日（全2回） 「スピリチュアルケアとグリーフケア」「スピリチュアルケア2～感情と気づき～」東北ヘルプ食品放射能測定プロジェクトスタッフ研修、講師
- 2012年7月21日 「看取りの宗教が求められている」大成会研修会、昌伝庵（仙台市）、講演会講師
- 2012年7月24日 「スピリチュアルなセルフケア ～宗教的資源の活用～」釜石市保健師勉強会、釜石市鶴住居サポートセンター、講師
- 2012年10月15日 「グリーフケアと宗教」東京福祉大学第3回悲嘆学講座、講師
- 2012年10月20日 「宗教者・宗教の果たす役割」医療の心を考える会パート3 シンポジウム第2部、長岡商工会議所、シンポジウム講師
- 2012年10月23日～11月16日 第1回臨床宗教師研修、石巻山城町教会ほか（石巻市）、スーパーバイザー
- 2012年10月27日 「震災に学ぶ、宗教者の在り方」高野山真言宗青年教師会、東北大学片平さくらホール、シンポジウム発題・座長
- 2012年11月18日 「臨床宗教師研修の報告」岡部健先生追悼緊急シンポジウム、東北大学川内菰ホール、活動報告
- 2012年12月12日 「臨床宗教師の臨終行儀」浄土宗宮城教区教化布教普通講習会、仙台ガーデンパレス、講師
- 2013年2月19日～3月6日 第2回臨床宗教師研修、曹洞宗統禅寺ほか（石巻市）、スーパーバイザー

ー

- 2013年4月10日 「臨床宗教師の展望と課題」岡部医院・「心の相談室」・実践宗教学寄附講座合同勉強会、東北大学文学部棟、講義とワークショップ
- 2013年4月15日～7月23日 第3回臨床宗教師研修、浄土宗蓮光寺（仙台市）ほか、スーパーバイザー
- 2013年5月29日 『臨床宗教師』養成の取り組みの意義と目的 第1回龍谷大学大学院実践真宗学研究科FD研究会、龍谷大学大宮学舎、講師
- 2013年5月29日 『臨床宗教師』養成の目的と意義 ～グリーンケア・スピリチュアルケア～ 龍谷大学大学院実践真宗学研究科「ビハーラ活動研究」特別講義
- 2013年6月23日～6月24日 第1回臨床宗教師フォローアップ研修、浄土宗蓮光寺（仙台市）ほか、スーパーバイザー
- 2013年8月27日 「公共空間における臨床宗教師の役割」宗教倫理学会夏季一泊研修会「死者とともに生きる～3.11以後の死生観とその変容」、関西大学セミナーハウス飛鳥文化研究所、講師
- 2013年9月11日 「第2部『東北大学実践宗教学寄附講座』受講者体験発表」、宮城県宗教法人連絡協議会40周年記念大会「いま慰霊、そして復興の刻」、メルパルク仙台、司会
- 2013年9月28日 「震災後の心のケアと宗教者の役割」臨床パストラル教育研究センター東北ブロック講演会、仙台福祉プラザ、講師
- 2013年10月5日 「スピリチュアルケアと宗教的ケア」第3回金沢一日マギーの日、石川国際交流サロン、講師
- 2013年10月15日～12月11日 第4回臨床宗教師研修、曹洞宗統禅寺（石巻市）・浄土宗蓮光寺（仙台市）ほか、スーパーバイザー
- 2013年11月5日 「臨床宗教師の役割」真宗大谷派大垣教区ビハーラ勉強会、講師
- 2013年11月10日 「臨床宗教師の意味と役割」日本カウンセリング学会認定カウンセラー会2013年年度第3回相互研究（研修）会、早稲田大学、講師
- 2013年11月28日 Education Program for Rinsho-Shukyo-shi (Japanese-style Interfaith Chaplains)、国際交流基金「平成25年度東南アジアムスリム知識人グループ招聘プログラム・宗教的精神を基盤として関係構築」講義、東北大学文学部
- 2013年12月21日 「悲しみに寄り添う」真宗大谷派山形教区第六組同朋研修、願善寺、講師
- 2014年1月20日-21日 「臨床宗教師の意義」「死の体験シミュレーション」「死の体験の傾聴」曹洞宗宮城県布教師協議会平成25年度布教実践講習会、ホテルニュー水戸屋
- 2014年2月1日 「臨床宗教師のスピリチュアルケアと宗教的ケア」臨床宗教師入門講座、真宗大谷派熊本教務所
- 2014年2月7日 「臨床宗教師の意義」社会福祉法人道志会特別養護老人ホーム職員研修
- 2014年2月7日 「臨床宗教師の意義」社会福祉法人星谷会星谷学園職員研修
- 2014年2月28日 「スピリチュアルケアのむかうさき これからの展望」第24回「いのち」をめぐる連続講演会、新潟県立がんセンター新潟病院
- 2014年3月4日～3月5日 第2回臨床宗教師フォローアップ研修、大正大学巣鴨キャンパス（東京）、スーパーバイザー
- 2014年3月17日 「臨床宗教師のスピリチュアルケア」実践宗教学寄附講座主催第3回スピリチュアルケア講座、TKPガーデンシティ仙台勾当台
- 2014年4月10日 「電話相談とグリーンケア」「心の相談室」電話相談勉強会、仙台市民活動サポートセンター
- 2014年4月24日 「スピリチュアルケアと宗教的ケア -東北大学大学院における臨床宗教師研修」龍谷大学大学院実践真宗学研究科主催 東北大学大学院の協力による「臨床宗教師研修」開設記念

シンポジウム「臨床宗教師の可能性」、龍谷大学大宮学舎

2014年5月20日～7月30日 第5回臨床宗教師研修、曹洞宗法山寺（石巻市）・浄土宗蓮光寺（仙台市）ほか、スーパーバイザー

2014年6月4日 「よくわかる 死生観と日本的スピリチュアルケア」ぼぼぼねっと第1回いのちの学校、ぼぼぼのいえ（小松市）

2014年6月5日 「宗教者による心のケア」真宗ビハーラの会石川、金沢真宗会館

2014年6月6日 「最期まで豊かに生きるために」オレンジホームケアクリニック【在宅医療虎の穴】特別講演、福井県国際交流会館

2014年9月9日 「宗教者による心のケア」無限洞、泉ヶ岳やまぼうし（仙台市）

2014年9月12日 「在宅医療における死生学 -スピリチュアルケアと宗教的ケア-」第6回「ほっと」在宅会、徳養寺本堂（大垣市）

2014年9月17日 「臨床宗教師とは」臨床宗教師会九州支部ミニ講義、日本福音ルーテル熊本大江教会

2014年9月27日 「死生観とスピリチュアルケア」高知がん患者支援推進協議会スピリチュアルケア・フォローアップ研修、こうち男女参画センター

2014年10月1日 「死生観とスピリチュアルケア ～宗教的資源の活用～」千葉大学医学部附属病院地域医療連携部 医師のための在宅医療インテンシブコース 在宅医療各論9、千葉大学医学部

2014年10月15日～12月16日 第6回臨床宗教師研修、曹洞宗統禅寺（石巻市）・浄土宗蓮光寺（仙台市）ほか、スーパーバイザー

2014年10月19日 「第1部 グリーフケアと宗教」「第2部 ビハーラ、チャプレンから臨床宗教師へ」チームビハーラ勉強会、田中八重洲ビル（東京）

2014年10月20日 「宗教的ケア（講義とグループワーク）」龍谷大学大学院実践真宗学研究科臨床宗教師研修、龍谷大学

2014年11月30日 「死の体験を通して生を考える」曹洞宗宮城県17教区住職・護持会役員一泊研究会、鳴子観光ホテル

2014年12月20日 「問題提起 ターミナルケアと緩和ケア」医療の心を考える会パート3 第4回例会、長永寺（長岡市）

2014年12月22日 「心のケアと宗教者ボランティア」東北大学全学教育科目「震災復興とボランティア」、東北大学川内北キャンパス

2015年1月10日 「臨床宗教師の視点から見た人間の生と死 ～グリーフケアをめぐる～」仙台白百合女子大学「人間論Ⅰ・Ⅱ」合同授業

2015年1月28日 「グリーフケア入門」薬師山病院グリーフケア委員会（京都市）

2015年1月29日 アドバイザリー・ボード（コメント）、龍谷大学大学院実践真宗学研究科新春シンポジウム「臨床宗教師研修の新たな展開」

2015年2月7日 「日本的スピリチュアリティをケアに活かす：宗教的資源の活用」臨床スピリチュアルケア協会専門演習第3回、サクラファミリア（大阪市）

2015年2月9日 「死生観とスピリチュアルケア」山形曹洞宗青年会最上支部「傾聴講習」、瀬見温泉観松館

2015年2月17日 「臨床宗教師の視点から仏教者の姿勢を尋ねる」東本願寺真宗会館「ココロ・ダイアル」スタッフ研修会、真宗大谷派首都圏教化推進本部（東京）

2014年3月16日～3月17日 第3回臨床宗教師フォローアップ研修、浄土宗蓮光寺（仙台市）、スーパーバイザー

2015年3月18日 「看取りにおける臨床宗教師の役割」習志野医師会学術講演会、ホテル・ザ・マンハッタン（千葉市）

2015年3月22日～3月28日 臨床スピリチュアルケア協会スピリチュアルケア研修 PSCC20、市立堺病院、スーパーバイザー

2015年3月26日 「震災後の心のケアと宗教者の役割」上智大学グリーンケア研究所修了生の会第5回勉強会、サクラファミリア（大阪市）

2015年4月8日 「看取りにおける臨床宗教師の役割」ビハーラ大垣「生と死を考える連続講座」第4回、真宗大谷派大垣別院（大垣市）

2015年4月18日 「生と死を見つめる 寄り添うための学び」光ヶ丘スペルマン病院ボランティア養成講座（全体研修会）（仙台市）

2015年4月21日 「スピリチュアルケアと現代の宗教者の役割」立正佼成会布教者養成塾Ⅱ、立正佼成会行学園（東京）

2014年5月16日～5月17日 第4回臨床宗教師フォローアップ研修 in くまもと、東本願寺熊本別院、スーパーバイザー

VI 教員による学会役員等の引き受け状況（2010～2014年度）

【鈴木岩弓】

【鈴木岩弓】

日本宗教学会 常務理事（2010年～現在）

日本宗教学会 情報化委員会委員（2010年～2011年）

印度学宗教学会 会長（2010年、2014年～現在）

印度学宗教学会 常任理事（2010年～現在）

東北民俗の会 会長（2010年～現在）

「宗教と社会」学会 編集委員（2010年～2011年）

日本民俗学会 第27期評議員（2010年～2011年）

日本民俗学会 第62回年会実行委員会委員長（2010年）

日本民俗学会 第29期理事（2012年～2014年）

日本民俗学会 第30期理事（2014年～現在）

第10回アジア太平洋パストラルケア・カウンセリング学会 第6回日本スピリチュアルケア学会合同学術大会大会副会長（JSSC）（2012年）

【高橋原】

宗教文化教育推進センター連携委員（2011年～現在）

日本宗教学会 評議員（2013年～現在）

【谷山洋三】

日本スピリチュアルケア学会 評議員（2010年～現在）

仏教看護・ビハーラ学会 理事（2010年～現在）

印度学宗教学会 監事（2010年～現在）

日本仏教社会福祉学会 理事（2010年、2013年～現在）

日本死の臨床研究会 世話人（2010年～現在）

日本ホスピス・在宅ケア研究会 評議員（2014年～現在）

第11回仏教看護・ビハーラ学会学術大会 大会実行委員（2014年～現在）

第10回アジア太平洋パストラルケア・カウンセリング学会、第6回日本スピリチュアルケア学会合同学術大会 大会実行委員長（2012年～2013年）

VII 教員の教育活動

(1) 学内授業担当 (2015 年度)

1 大学院授業担当

【鈴木岩弓】

宗教学実習 I・II

課題研究

リーディング大学院授業「実践的防災学Ⅲ」

【高橋原】

人文社会科学研究 (死を見つめる心と宗教)

人文社会科学研究 (宗教者と心のケア)

人文社会科学研究 (スピリチュアルケアと宗教)

人文社会科学研究 (実践宗教学試論)

宗教学特論Ⅱ

【谷山洋三】

人文社会科学研究 (臨床死生学)

人文社会科学研究 (スピリチュアルケア論)

人文社会科学研究 (グリーフケア論)

人文社会科学研究 (スピリチュアルケアと宗教)

人文社会科学研究 (実践宗教学試論)

宗教人類学特論

2 学部授業担当

【鈴木岩弓】

宗教学基礎演習

宗教学基礎実習

宗教学演習

宗教学実習

【高橋原】

人文社会科学総合 (死を見つめる心と宗教)

人文社会科学総合 (宗教者と心のケア)

人文社会科学総合 (スピリチュアルケアと宗教)

人文社会科学総合 (実践宗教学試論)

宗教学各論

【谷山洋三】

人文社会科学総合 (臨床死生学)

人文社会科学総合 (スピリチュアルケア論)

人文社会科学総合 (グリーフケア論)

人文社会科学総合 (スピリチュアルケアと宗教)

人文社会科学総合 (実践宗教学試論)

宗教人類学各論 (1) 学内授業担当 (2014 年度)

3 共通科目・全学科目授業担当

【鈴木岩弓】

宗教学

(2) 他大学への出講 (2010～2015年度)

【鈴木岩弓】

- 宮城学院女子大学非常勤講師 (2010～現在)
- 東北学院大学大学院人間情報学研究科非常勤講師 (2010～2013年度)
- 中国：東南大学外国語学院客員教授 (2011年度、2015年度)
- 東京大学大学院人文社会系研究科・文学部非常勤講師 (2012年度)
- 筑波大学大学院人文社会科学研究科非常勤講師 (2012年度)
- インドネシア大学大学院学部客員教授 (2015年度)
- 放送大学非常勤講師 (2015年度)

【高橋原】

- 東京大学大学院人文社会系研究科助教 (2010年～2012年)
- 日本女子大学通信課程非常勤講師 (2012年～2015年)

【谷山洋三】

- 金沢大学 (総合科目) 非常勤講師 (2010年、2015年)
- 放送大学 (面接授業) 非常勤講師 (2013年～現在)
- 宮城学院女子大学 (総合コース) 非常勤講師 (2014年～現在)